

音楽の世界で今何が起きている??

阿部 竜之介 『Pepeの視点』

April / 9 / 2021 # 97

---

Trombone & Euphonium奏者の阿部竜之介(Pepe)です。

このメールマガジンでは、僕から見た今の音楽の世界で起きていること、また演奏に関するヒントなどをお届けしていきます。

またメルマガ内でもいろいろな質問に答えていこうと思っていますので、どんどん質問してきてくださいね！

---

## INDEX

[1] 旬な話題、気になる話題

『コンサートをする』

[2] Pepeのひとりごと

『プログラム』

[3] おすすめ動画

『WIE MELODIEN ZIEHT ES MIR/J. Brahms』

『Morceau Symphonique Op.88 by Alexandre Guilmant 交響的断章 / A.ギルマン』

[4] 演奏のヒント！

『録ってみよう！』

[5] 編集後記

---

[1] 旬な話題、気になる話題

『コンサートをする』

先日、ESA音楽学院でレッスンをしていた生徒が組んだ、新しいEuphonium Quartetのデビュー・コンサートを聴きに行きました。

もちろん演奏はメンバーそれぞれが今の自分と向き合ってしっかり頑張っていました。

このコンサートのときに少し気になったことがあったのですが、それは、「コンサートを開く」ことについて。

僕の個人的な印象なのですが、メンバーは、あまりコンサートを聴きに行ったことがないのかなあ、という感じを受けました。

もちろん、若いので僕から比べるとコンサートを聴く機会も少ないとは思いますが、それぞれ大学や専門学校を音楽の勉強をして卒業した状態です。去年は別にしても、3年前、2年前それぞれで、1年の間に何回、どのようなコンサートに足を運んだのかなあ？とふと考えてしまいました。

何がしたいのかというと、そのコンサートは、「コンサート」というよりは「発表会」というような感じだったのです。

自分の教えてきた子には、終演後に直接その話はしたのですが、お金を払って（時間をそのために割いてもらって）コンサートを聴きに来てもらっているからには、コンサートは立派なショー、エンターテインメントだと僕は思っています。

そのあたりを、もっと他のコンサートにたくさん足を運んで学んでいってもらえたらなあ、と老婆心ながら感じました。

でも、そのメンバーの子たちには、これからも同世代の仲間たちといい刺激を与え合いながら活動をしていってほしいと思います。

## [2] Pepeのひとりごと

### 『プログラム』

旬な話題で書いたコンサートについて、ここでも別のことを書いてしまおうと思います（笑）。

印刷をするプログラムですが、それにはシンプルに曲名だけが書かれていました。

まあ、解説は当日に奏者が話をするのもいいと思いますが、残念だったのは、それには作曲家と曲名しか書かれていなかったことです。

コンサートは2重奏と4重奏（ピアノがあったりなかったり）から成り立っていました。

どの曲でどの奏者が演奏するのも書かれているとより聴衆としては嬉しかったのと、曲名の他に、楽章がいくつかある曲の場合は、その楽章

の数も書いてくれていると親切だと思いました（特に楽章ごとに名前がつけられている曲の場合）。

詳しくは知らない曲もあったので、そういう情報も共有できると、より一体感を感じて聴くことができたと思いました（このとき、曲間である楽章の話をしていたのですが、名前で行われたので、何個目の楽章のことなのかが僕にはわからなくて、置いていかれちゃった感覚でした）。

あともう一つ、プログラムを作る際に気をつけるといいなあと僕が個人的に思っていることは、出版社などの情報です。

意外と、過去に行ったコンサートのプログラムを見て試験やコンサートの曲を決める人もいます（若い人たちは特に？最近はそのようなことないのかなあ・・・）。

これからコンサートを企画しようと思っている人は、ぜひ参考にしてみてくださいね。

### [3] おすすめ動画

『WIE MELODIEN ZIEHT ES MIR/J. Brahms』

<https://www.youtube.com/watch?v=LJCktzVjss0&list=FLMnqqdLPBhh36yGuKu08PSg&index=4>

今月の動画、一つ目はEuphoniumの貝塚理江さんのリサイタルからの動画です。

曲は、J.Brahmsの歌曲から。

とてもいい音で演奏されています。:)

コンサートを聴きに行くことができなかったコンサートを、こうして動画で聴けるのはとっても嬉しいことです！

ありがたい！！:D

『Morceau Symphonique Op.88 by Alexandre Guilmant 交響的断章 / A.ギルマン』

[https://www.youtube.com/watch?v=a\\_u6R6l50dl&list=FLMnqqdLPBhh36yGuKu08PSg&index=3](https://www.youtube.com/watch?v=a_u6R6l50dl&list=FLMnqqdLPBhh36yGuKu08PSg&index=3)

2つ目の動画は、これまた日本のEuphonium奏者のものから。:)

安東京平くんの演奏で、A.Guilmantの「Morceau Symphonique」です。

この曲は、よくTromboneでもEuphoniumでも演奏されますね。

安東くんは、自分のYouTubeチャンネルで、こういうレパートリーをこれからも発表していくようです。

要チェックですね！！:D ;)

#### [4] 演奏のヒント！

『録ってみよう！』

今月は、一つ練習の提案を。  
それは、自分の演奏を録ってみること。

今は、多くの人がスマートフォンを持っていると思います。  
そして、そのスマートフォンでは、簡単に録音や録画をすることができますよね？

上手にできたものを録る必要はないんです。  
「今」の現状を録って、客観的に聴いて（見て）みましょう。  
可能であれば、録音よりも動画のほうが、姿勢などのクセの確認もできるのでいいと思います。

自分の声を聞くのと同じように、自分の音を聞くのは多少なりとも抵抗のあるものだと思います。  
でも、続けていると慣れてきますよ（笑）。

きっと、思っているよりもいろいろなことに気づくことができるので、ぜひやってみてくださいね～。

もうすでにそういう作業をやっているよ、という人は、エチュードでも今やっている曲の1部分でもいいので、「いい演奏」を目指してビデオを撮ってみましょう。

きっと、普段やらないようなミスをしてしまうことがあったりしますよ（そういうところが、本番でもミスをしてしまいやすいところだと思います）。

いろいろな意味でとってもいい練習になると思うので、ぜひやってみてくださいね～！：)

---

#### 編集後記

4月に入り、新年度が始まりましたね。  
なんと、このメールマガジンも9年目に入りました！！：D

メールマガジンを書き始めてみようかなあ？と考えているときに、ちょうどバンドジャーナル誌のワンポイント・レッスンを

受け持つこととなり、少し迷った末この両方を同時に始めることにしました！

これまでになかった「締切」が自分の生活に入ってくるのに加え、誰にも頼まれていないのに自分から別の締切を作る、という無謀なことでしたが、なんとか締切が2つある1年目を乗り越え、そのあともこうして続けていけています。

購読してくださっている方々、本当にありがとうございます！！

直接出会った（初対面）ときに「メルマガ、見えています！」とたまに言ってもらえるのですが、本当に嬉しいです！

これからも、欲張らず、できる範囲で精一杯のことをやっっていこうと思っています。  
今後とも、よろしく願いいたします！

-----  
阿部 竜之介(Pepe) オフィシャルウェブサイト  
<http://www.pepeabe.com>  
ご意見、感想、質問などはメールでどうぞ！  
[info@pepeabe.com](mailto:info@pepeabe.com)  
-----

©阿部竜之介 『Pepeの視点』  
のバックナンバー、配信停止はこちら  
<http://www.mag2.com/m/0001601194.html>